



平成29年11月13日

各位

会社名 株式会社 梅の花
代表者名 代表取締役会長兼社長 梅野重俊
(コード番号 7604 東証第二部)
問合せ先 取締役管理本部長兼経理部長
上村正幸
(TEL 0942-38-3440)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成29年8月14日に公表いたしました平成29年9月期（平成28年10月1日～平成29年9月30日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成29年9月期連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	31,089	246	187	53	7.75
今回修正予想 (B)	31,394	313	267	△414	△60.50
増 減 (B-A)	305	67	80	△467	
増 減 率 (%)	1.0	27.3	43.0	△880.8	
(ご参考)前期実績 (平成28年9月期)	29,398	161	60	96	13.51

平成29年9月期個別業績予想数値の修正

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,968	126	22	3.35
今回修正予想 (B)	11,982	90	△76	△11.09
増 減 (B-A)	14	△35	△98	
増 減 率 (%)	0.1	△28.5	△431.4	
(ご参考)前期実績 (平成28年9月期)	11,625	48	183	25.59

2. 修正理由について

(1) 予想修正理由

連結業績予想につきましては、M&Aした子会社による売上及び売上総利益の増加に加え、広告費の見直し等による経費の抑制により営業利益・経常利益は計画を上回る見込みではありますが、店舗の減損損失により親会社株主に帰属する当期純利益は計画を下回る見込みであります。

個別業績予想につきましては、閉店店舗の減損損失等による影響により当期純利益は計画を下回る見込みであります。

(2) 特別損失

特別損失につきましては、店舗閉店に伴う減損損失73百万円、及び減損会計の適用による店舗の減損損失441百万円の合計514百万円の減損損失が発生する見込みであります。

(注) 上記に記載した予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上